

問1 第一次世界大戦後の1919年に、戦後の処理を決めるために開かれた国際会議を何という？

1. ウィーン会議 2. ワシントン会議 3. パリ講和会議 4. ベルサイユ会議

問2 第一次世界大戦後、国際平和維持のための国際連盟設立を提唱したアメリカの大統領は誰？

1. アイゼンハワー 2. ルーズベルト 3. トルーマン 4. ウィルソン

問3 大正時代に1冊1円という低価格で出版され、知識や文学が広く大衆に広まるきっかけとなった出版物を何という？

1. 岩波文庫 2. 円本 3. 世界大思想全集 4. 改造選書

問4 ロシア革命の勢力拡大を恐れ、日本やアメリカなどの列強諸国が干渉するためにロシア東部へ軍隊を派遣した出来事を何という？

1. シベリア出兵 2. 満州事変 3. 日清戦争 4. 日露戦争

問5 ガンディーが指導したインドの独立運動において、イギリスによる塩の専売に抗議して行われた象徴的な行動を何という？

1. ボストン茶会事件 2. カトマンズ会議 3. 塩の行進 4. ベルリン会議

問6 ドイツで制定され、当時世界で最も民主的な内容とされたワイマール憲法は、西暦何年に制定された？

1. 1917年 2. 1919年 3. 1920年 4. 1914年

問7 大正時代に、一定の納税額という条件をなくし、すべての成人男性に参政権を与えることを求める運動を何という？

1. 普通選挙 2. 直接選挙 3. 間接選挙 4. 制限選挙

問8 大正時代、桂太郎内閣を総辞職に追い込み、憲法に基づく政治のあり方を求めたこの運動を何という？

1. 自由民権運動 2. 米騒動 3. 第二次護憲運動 4. 第一次護憲運動

問9 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を政党员で組織した内閣を何という？

1. 元老会議 2. 枢密院 3. 政党内閣 4. 軍部大臣現役武官制

問10 大正デモクラシーの時代、民衆の意思を政治に反映させようとする運動のよりどころとなった、明治時代に制定された根本法典は何？

1. 日本国憲法 2. 大日本帝国憲法 3. 大日本国憲法 4. 明治憲法

問11 1922年に全国水平社の結成大会が開かれた都市はどこ？

1. 福岡 2. 大阪 3. 東京 4. 京都

問12 1922年に結成され、小作料の引き下げなどを求めて活動した農民団体の組織を何という？

1. 日本農民組合 2. 日本労働総同盟 3. 友愛会 4. 水平社

問13 第一次世界大戦後、イギリスの植民地支配に対して非暴力・不服従の独立運動が起こった国はどこ？

1. エジプト 2. 中国 3. インド 4. トルコ

問14 日英同盟の解消と同時に太平洋地域の安全保障を目的に結ばれた条約を何という？

1. 四力国条約 2. 九力国条約 3. 日ソ基本条約 4. 五力国条約

問15 1918年に日本で初めて衆議院の第一党を基盤とした本格的な政党内閣を組織した人物は誰？

1. 高橋是清 2. 原敬 3. 田中義一 4. 加藤高明

答え合わせ・解説

問1	答え 3 パリ講和会議	この会議には日本も戦勝国の一つとして参加しました。会議の結果として結ばれたベルサイユ条約によって、日本はドイツが持っていた中国山東省の権益を継承することが国際的に認められました。また、この会議では国際連盟の設立も決定されました。
問2	答え 4 ウィルソン	アメリカ大統領のウィルソンは、戦後のパリ講和会議で国際連盟の設立を強く提唱しました。平和な世界秩序を目指し、「十四か条の平和原則」などを掲げて外交を主導しました。
問3	答え 2 円本	1920年代に流行した「円本」は、それまで高価で手の届かなかった文学全集などを1冊1円という価格で提供する仕組みです。大量生産・大量販売のモデルが定着し、中産階級の人々が安価に教養を得られるようになりました。
問4	答え 1 シベリア出兵	1918年、日本やアメリカ、イギリスなどは、革命政府に対抗する勢力を支援し、革命の封じ込めを図るためにシベリアへ軍隊を送りました。日本は当初の予想を超えて長期間駐留し、多くの兵力と資金を投入しました。
問5	答え 3 塩の行進	1930年、ガンディーは数百キロの道のりを歩いて海岸まで行き、自ら海水を煮て塩を作る「塩の行進」を行いました。これはイギリスの植民地支配に対する静かながら強力な抵抗の意思表示であり、インド全土の民衆を勇気づけました。
問6	答え 2 1919年	1919年、ドイツのワイマールにおいて制定されたこの憲法は、国民主権、男女平等、社会権の保障など、当時としては非常に先進的で民主的な内容を盛り込んでいました。
問7	答え 1 普通選挙	大正デモクラシーの風潮の中で、知識人や民衆は、より広い範囲の国民が政治に参加すべきだと主張しました。吉野作造らが理論を支え、護憲運動などの高まりの中で、ついに1925年に普通選挙法が成立しました。
問8	答え 4 第一次護憲運動	桂太郎が強引に内閣を組織したことに対し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって「憲法擁護」を訴え、大規模な国民運動に発展しました。この圧力により桂内閣は短期間で総辞職に追い込まれました。
問9	答え 3 政党内閣	政党内閣は、議会政治を重んじ、衆議院で勢力を持つ政党の力を反映して運営されます。日本で初めて本格的な政党内閣を組織したのは原敬です。選挙で選ばれた議員たちが政策を決定する仕組みが整備されました。
問10	答え 2 大日本帝国憲法	天皇を国家元首とし、統治権を天皇に帰属させる仕組みを定めていました。しかし、大正時代に入ると、この憲法が定める議会制度などを活用し、民衆の声を政治に届ける「大正デモクラシー」の動きが活発化しました。吉野作造らの論者は、憲法の枠組みの中でも解釈次第で議会政治を発展させられると考えました。
問11	答え 4 京都	1922年、京都市の岡崎公会堂において全国水平社の結成大会が開かれました。全国から約3000人が集まり、歴史的な宣言文である「水平社宣言」が採択されました。この地での結成は、当時全国各地で散発的だった解放運動を組織化する重要な転換点となりました。
問12	答え 1 日本農民組合	賀川豊彦らが中心となって結成した日本農民組合は、日本初の全国的な農民運動組織です。地主に対して団結して交渉を行うことで、農民の権利を守ろうとしました。各地で小作争議が頻発するきっかけとなりました。
問13	答え 3 インド	インドでは、ガンディーが指導者となり、武力を使わずに抵抗する「非暴力・不服従運動」を展開しました。イギリス製品を不買したり、塩の製造を禁止する法に抗議したりして、平和的な手段で独立と自治を求めました。
問14	答え 1 四力国条約	この条約は、日本、アメリカ、イギリス、フランスの4力国が、太平洋における互いの領土や権益を尊重し、紛争が起きた場合は協議を行うことを定めたものです。これにより日英同盟は正式に解消されました。
問15	答え 2 原敬	原敬は、衆議院で多数を占めた立憲政友会の総裁として首相に就任しました。華族出身ではなく、平民出身の首相として「平民宰相」と親しまれ、二大政党制の先駆けとなる体制を確立しました。積極的な教育政策やインフラ整備にも取り組みました。